

高蔵寺ニュータウンが「ホッとできるふるさとでありながら、新たな価値を提供し続ける“まち”」を目指します

Basic information

法人設立年月日	2017年10月2日
指定年月日	2018年10月5日
資本金等	20,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	春日井市（51%）、春日井商工会議所、大垣共立銀行、他
職員数	14名（常勤13名、非常勤1名）

■ 法人の紹介

公共施設の指定管理を事業基盤としながら、ニュータウンのエリアマネジメントや新規ビジネスを展開。
地域の魅力向上を図り、新たな価値提供で持続可能なまちづくりに寄与する。

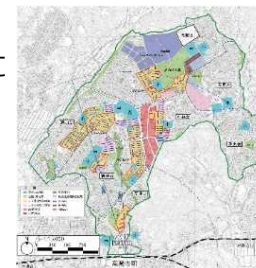
■ 官民連携による事業推進体制

多様な主体と連携し、ニュータウンの価値向上を図る。



■ 活動エリア（約727.5ha）

昭和43年の入居開始から約50年が経過。
人口は5.2万人をピークに現在は約4.2万人。
世代間の不均衡が顕著。
子育て世代の移住定住を促進することに注力。



Project

1 グルッポふじとう

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 指定管理事業

「グルッポふじとう」は旧小学校をリノベした多世代交流拠点施設（図書館、児童館、コミュニティカフェ等）。2021年に芝生広場や大屋根なども追加整備。平日からお子様連れを中心ににぎわう（年間来場者延べ40万人以上）。



2 高蔵寺駅前での公共空間活用

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 高蔵寺駅周辺にぎわい創生事業

高蔵寺駅周辺再整備に向け、2019年から実証事業を開始。地下道でのマルシェ「歌う！高蔵寺マーケット」を皮切りに2021年には駅前の都市公園で「KOZOJI PLAT」を開始。子育て世代向けに新たな魅力を創出する。

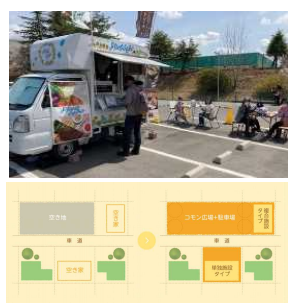


3 空き地/空き家の活用・管理

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 生活利便機能強化事業、住宅流通促進事業

空き地等にキッチンカーを派遣し、食のバリエーション向上や外出機会の創出を図る事業を試行。また、空き家を利活用したい事業者/所有者をマッチングするサービスや空き家の定期的な見回り点検を行い所有者へ報告する空き家管理サポートを展開。



4 高森山フォレストサポーター

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 高森山公園の里山活動支援事業

里山活動のボランティア「フォレストサポート部」を設立。並行して里山活動のノウハウなどを実践的に体験する養成講座を実施し、累計27名が参加。うち15名が入部し活動を継続中。“楽しいからやる”がモットー。部員増加中。



Hot topic

■ 駅ロータリーでの滞留空間創出実験

高蔵寺駅のタクシー乗り場の一部に滞留スペースを仮設的に設置。駅の再整備後に「居心地よく滞留できる空間」や「飲食サービス等によるにぎわい」を創出した場合の利用者ニーズや空間特性などを把握する実験的試み。



■ 高蔵寺NT公式インスタグラムを開始

NT周辺の子育てスポットやまちの見所、ホットなイベントの情報などを発信する「高蔵寺こそだて部」を運営。開始10か月でフォロワー1000人を突破。「幼稚園/保育園取材シリーズ」など、まちの“いま”を伝える取材記事が好評。



高蔵寺まちづくり(株)HP
<http://www.koz-nt.com/>

Instagram
[@kozoji_kosodate_bu](https://www.instagram.com/kozoji_kosodate_bu)